

令和3年度 第75回関東高等学校女子バスケットボール大会

令和3年6月13日(日) Aブロック 2回戦 ALSOKぐんまアリーナ Bコート 第2試合

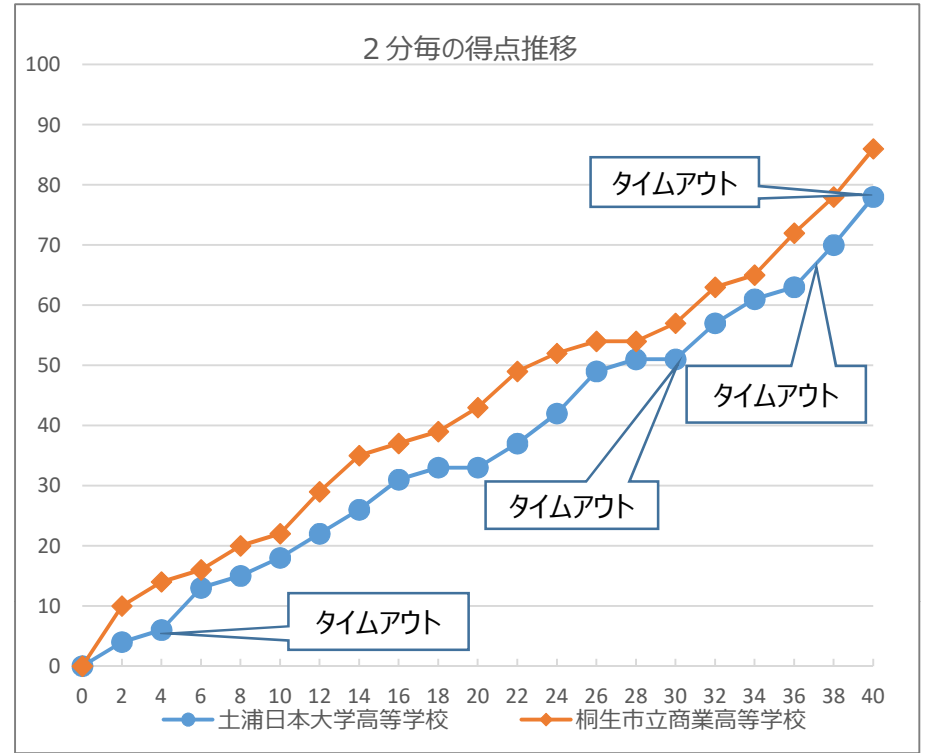
チームA		18	1st	22			チームB
土浦日本大学高等学校 (茨城県)	78	15	2nd	21	86	桐生市立商業高等学校 (群馬県)	
		18	3rd	14			
		27	4th	29			
			OT				

Aチーム： 土浦日本大学高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	加藤木 暖	23	3	8	7	11	0	0	5	1	3	4
2	*	5	花塚 あこ	14	1	4	5	16	1	1	1	2	0	2
3		6	栗原 呼幸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4		7	岡崎 真依											
5		8	近野 未歩											
6	*	9	染谷 優衣	17	0	0	6	13	5	6	5	5	10	15
7		10	秋森 葵奈											
8		11	黒柳 友梨花											
9		12	伊藤 愛笑	8	0	0	4	4	0	0	2	3	7	10
10	*	13	中島 麻琴	10	0	2	5	12	0	0	1	0	2	2
11		14	川崎 明	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	1
12	*	15	檜山 凜々華	6	0	0	2	8	2	2	0	6	3	9
13		16	豊田 遥乃											
14		17	塚田 柚妃乃											
15		18	飯田 苺											
HC/TEAM			川満 有紀											0
合計				78	4	16	29	65	8	9	14	18	25	43

Bチーム： 桐生市立商業高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1		3	帆足 咲											
2		5	高木 美咲											
3		13	滝沢 彩理											
4	*	16	内田 天空	7	1	2	2	4	0	2	3	4	2	6
5		19	橋本 彩夏											
6	*	22	堀越 梨々夏	32	0	2	13	31	6	7	3	1	4	5
7	*	23	内山 優美	12	1	4	3	9	3	3	1	0	2	2
8		25	米山 紫乃											
9		27	北村 凜花											
10		33	矢部 愛莉	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	1
11	*	38	星野 璃音	22	1	4	9	13	1	2	0	1	3	4
12	*	39	町田 乃綾	2	0	2	1	2	0	0	1	0	4	4
13		57	船戸 姫夢	8	0	0	4	7	0	0	0	2	3	5
14		86	高橋 美遥											
15		88	久保田 夢唯	3	1	1	0	3	0	0	2	1	1	2
HC/TEAM			西條 佑治											
合計				86	4	15	32	70	10	16	10	10	19	29



戦評

記事者：村山 美穂 (群馬県高体連)

1Q:両チーム共にハーフコートマンツーマンディフェンスで試合開始。土浦日大は#15を中心にインサイドで強く攻めるのに対し、桐生商業は#22を中心に#23、#38が1対1で確実に得点を重ねる。思うようにシュートが入らない土浦日大は、経過4分16-4でタイムアウトをとる。タイムアウト後、流れが変わった土浦日大は#5、#13、#9の2Pと#4の3Pで一気に追いつき22-18と桐生商業リードで1Q終了。

2Q:両者一歩も譲らず激しい攻防が続く。土浦日大は#4、#9、#5が力強い1対1でゴールに攻め込むと、対する桐生商業#22がすぐさま1対1で点を取り返し、互いに点の取り合いが続く。残り1分桐生商業がディフェンスで激しくプレッシャーをかけ連続得点し、リードを広げる。44-33で2Q終了。

3Q:土浦日大#4の1対1を皮切りに、#9がリバウンドでチームに勢いをつけ#12、#5の合わせで3点差まで詰め寄る。思うように得点が取れない桐生商業はリバウンド、ルーズボールを必死に食らいつき我儘の時間帯が続く。57-51桐生商業リードのまま最終Qへ。

4Q:3Qから引き続き、一進一退の攻防が続く。互いに譲らずの好ゲームとなり、土浦日大は、#4、#13の1対1や#12の身体を張ったプレーで追い上げを図る。桐生商業は#22の鋭い1対1や#16のリバウンドシュートで簡単には追いつかせない。土浦日大は激しいディフェンスで桐生商業#22にプレッシャーを与え続けた#4がファールアウトするも、最後まで食らいついた。終始、桐生商業#22が勝負所で確実にシュートを決め、84-78で桐生商業が準決勝へ駒を進めた。

主審	第1副審	第2副審
嶋崎 貴 (東京都)	藤本 梨沙 (神奈川県)	六角 亜沙美 (東京都)